

(別紙4-1)

<運営推進会議における評価>

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0191300078		
法人名	社会福祉法人 北海長正会		
事業所名	北広島グループホーム 四恩園		
所在地	北海道北広島市緑陽町1丁目2番地		
自己評価作成日	2025年11月30日	評価年度	2024年度分

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・グループホームでの共同生活でその人が持っている力を発揮して、安心して穏やかに生活して頂けるよう馴染の職員がサポートします。
- ・居室にはなじみの家具に囲まれた環境で、いきいきと互いを支え合う暮らしを大切にしていきます。
- ・ご家族や地域とのつながりを大切に、併設されている体育館やグラウンドなどを活用した地域交流スペースで行われる行事、ともに喫茶や健康体操などたくさんのイベントに参加できています。
- ・非常電源設備やスプリンクラーを完備し、万が一に備えた安全・安心の住まいです。 ・ご本人、ご家族が希望されれば、最期まで馴染のグループホームでお過ごしいただくことも可能です。最後まで尊厳を大切にされた支援を提供いたします。
- ・毎年家族の集いをおおむね年2回実施しており、行事内容について話し合い検討。随時、その年の内容に盛り込みご家族も一緒に楽しめるよう計画立案、実施している。
- ・ともに喫茶では、月1回地域食堂を実施しご家族、地域の方がともにの厨房の食事を楽しめる機会にもなっている。また、グラウンドで地域の方がドックランも利用できるスペースを設けている。

2023年度の評価	北広島グループホーム四恩園運営推進会議
外部評価実施日	2026年2月4日
目標報告	2026年2月24日

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 2024 年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人の基本理念や倫理綱領をもとに、毎年計画している事業方針、目標にそって具体的に検討おこない実施している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年間計画されている地域のイベントやともにのつどい、ともに喫茶等に参加している。年代も幅広く地域住民の方と交流できる機会が多くある。	地域と一体になって取り組みできている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎回、事業所内容について報告を行い、委員からの意見やご家族の意向伺い、日々のケアに生かし継続的に検討、実践している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市からの連絡等はメールで発信されてきており連絡がとりやすい体制である。現状報告についても入居者数や待機者等定期的に行い、不明点や事故の報告、相談等も随時連携できている。			

5	身体拘束をしない ケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法 指定基準における禁止の対象となる具 体的な行為」を正しく理解しており、玄関の 施設を含めて身体拘束をしないケアに取 り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に、権利擁護、身体拘束 適正化の指針をもとに不適切な ケアとはを追及し、動画等も活用 し研修をおこなっている。日々の 自己のケアを振り返っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連 法について学ぶ機会を持ち、利用者の自 宅や事業所内での虐待が見過ごされるこ とがないよう注意を払い、防止に努めて いる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を実施し、個々のケア内容を 定期的に振り返り、よりよいサービ ス、質の向上に向けて随時意識づ けしている。定期的にサービス検 討委員会でも事業所の報告、ご意 見を頂き対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事 業や成年後見制度について学ぶ機会を 持ち、個々の必要性を関係者と話し合 い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員によって個人差はあるが、動 画を活用した研修や資料を通して 周知し、知識を得ている。今後も定 期的に研修会等に参加し理解を深 めていく。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利 用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、 十分な説明を行い理解・納得を図って いる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に文章にて詳細を説明し改定 等の際は、都度同意書を頂いてい る。家族の集いなども実施し、質問 等があれば具体的内容をお伝えし 理解して頂けるよう努めている。			
9	運営に関する利用 者、家族等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者 や職員ならびに外部者へ表せる機会を 設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意向を伺い、ご家族から の意見も踏まえ対応している。相 談できる関係性を大切にしている。 また、「家族の集い」などでも事業 所からの報告に対し意見交換でき るような場を設けている。個人的に 細かなことでもお話できる機会を大 切にしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月会議を実施している。また個 別でも定期的に面談し、日常的に 職員との会話の中で意見を聞き、 取り組んでいる。報連相を含め随 時連携できる環境になっている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心を	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各自目標を持って取り組んでお り、年2回の面談の中で振り返り をおこなっている。個人の勤務ス タイルなども重視し調整している		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている		資格取得についても支援体制を組んでいる。			
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修や動画を活用した研修、グループワーク等を実施している。感染症、安全運転、認知症の対応、身体的ケア等に参加し振り返りができるよう行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	きたひろサービスネットやグループホーム部会を開催し管理者や職員間の意見交換も実施。メール等でのやり取り、研修会も実施している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人が大切にしていることを踏まえ見守りがあればできる事や支援が必要な場面について細かく見極め、主体的に生活できるようおこなっている。家庭的雰囲気を大事にし、落ち着いた暮らしが出来るよう日々努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別の楽しみやご家族との関係性、イベントを通して地域との関りを大切し、参加できる機会を多く設けている。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人に意向やこれまでの住環境等一人ひとり柔軟に対応し職員が日常生活の中でゆっくり過ごせるよう支援している。また、職員がつなぎ役となり利用者同士良い関係性が保てるよう配慮している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディア	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護計画は、本人、ご家族の意向を確認し担当職員の提案を含め、計画作成者が主となりグループホ		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

		アを反映し、現状に即した介護計画を作成している		ーム会議にて評価や提案など検討 行い作成し実践している。			
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活記録や日誌はシステ ムを活用し、連絡帳、モニタリン グ表等に入力することで、職員間 での共有や見直しに活用してい る。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	複合型施設の中にグループホーム の事業所があるため、多機能にわ たり対応し、訪問看護も含め検討 取り組み行なっている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができよう 支援している	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ともに喫茶などでご家族や本人とも なじみの関係性が出来ている場面 がある。個々の楽しみを把握し、出 来るかぎり地域との関わりが継続 して行えるよう実施している。	地域の方が安心している。		
21	かかりつけ医の受 診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の訪問診療や週 1 回の訪問 看護を実施している。本人の希望 をうかがい担当医の支援を受けれ るよう連携している。また、状態変 化があれば随時対応おこない、家 族へも報告行っている。			
22	入退院時の医療機 関との協働	利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院でき るように、病院関係者との情報交換や相談に 努めている。あるいは、そうした場合に備え て病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の担当医と病院相談関係者 と連携し取り組んでいる。病棟で の療養状態や治療内容など、看 護師、相談員、ご家族からも情報 を頂き留意点や意向を確認しな がら進めている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に 向けた方針の共有 と支援	重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所のできることを十分に説明し ながら方針を共有し、地域の関係者と共に チームで支援に取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの指針を踏まえ本人、ご家 族の意向を随時確認し、重度化 に対応できるよう職員研修も実施 している。医師、看護師、ご家族 と連携をとり実践している。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	心肺蘇生の研修や緊急時の対応マニュアルを確認し、実際の動きについて学んでいる。今後も定期的に研修や会議、実際の場面での経験を通し身につけていく。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に地震訓練等災害時の訓練を実施している。スプリンクラーが設置されており、通報システムも作動できている。	自家発電が設置されているため、緊急時対応可能である。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症介護標準化実践行動指針を基本とし生活歴や生活環境を個別に把握し実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの暮らしのペースを理解し余暇活動やフロアごとの活動内容を個別に説明し、参加の意向を確認する。本人の意向に沿えるよう努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食堂で盛り付けの準備や厨房からの配膳車の送迎、あとかたづけなど個別に発揮できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日管理栄養士が献立を考え、専門の調理職員が料理を作り食事形態や盛り付け等を工夫し個別に対応。1日の摂取量や食事摂取状態等、毎日記録し把握している。必要に応じて補助食品の活用など医師と相談おこなう。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを実施。毎月訪問歯科からの指導頂き行なっている。定期的なメンテナンスやトラブル時に訪問診療を受け、職員やご本人へのアドバイスを頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を大事にしており、個別に排泄のパターンを把握し誘導している。身体状況によっては2名体制で対応。また、羞恥心への配慮も大切にしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴する際の誘導や着替えの準備など、本人と一緒にいきその時の気分にあわせ臨機応変な対応を行なっている。皮膚の観察や足浴、清拭等、随時個別に対応している。状況により施設内の浴室も活用できる環境にある。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	照明の調整や加湿、入眠前の会話やあたたかい飲み物など、個別に安眠できるよう努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医、看護師、薬剤師と連携し、状態の報告や副作用等の理解に努め、常に連携体制をとっている。お薬のセッティングチェック体制もマニュアル化し実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家事などの役割は日常生活の中でおこない、歌や体操、かるたなどレクリエーションも実施している。その時の身体状況、気分を確認し、個々に得意としている内容を把握し活動内容を考慮している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの対応はご家族と相談しできる範囲で実践している。あたたかい季節では数名のグループに分かれて行っている。ともに周辺の散歩や車で移動しての外出も実施している。	散歩や外出する様子もみられている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	持参されている方やお預かりしている方と一緒に毎週来て頂いているショッピングに参加し買い物を楽しんでいる。本人の状態、ご希望を			

				ご家族とも相談し個別に対応している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	遠方の方へは、電話やお手紙にて対応している。状態報告の際の電話やZOOM面会などを活用できるよう支援している。また、個人で携帯電話を持参されているかたは、随時ご家族と会話を楽しんでいる。充電等の配慮が必要な場面多くなっている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	談話スペースにゆっくりくつろげるソファなども設置し、フロア内も自由に活用できるよう配慮している。混乱がないよう整理整頓し、使いやすいよう工夫している。フロアから出かけても他事務所があり見守りできる状況。自由な行動を安心して見守りできるよう支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できるだけ本人のお話を伺い日々の暮らしの中で対応しているが、行事などもその当時の時代背景、家庭環境を深く考え、実践するまでに至っていない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族から生活歴や既往歴など伺い、できる限り本人らしい生活ができるよう支援している。また、入居してからの生活を把握し周知することで統一したケアに取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当医や看護師、内服薬の内容含め、訪問看護とも連携し支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族や地域の方とコーヒーを飲んだりと日常の暮らしの中で個別の対応を行っている。また、畑作業や花見などにも参加できている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室では馴染みの家具や写真や布団など、本人が大事に使っている物を置きなじみの環境で、ゆっくり過ごせるよう配慮している		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域や施設、法人内のイベントにご家族と一緒に参加している。ほとんどの方がご家族と一緒に楽しむ時間を過ごしている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活一つひとつの動作や役割について検討し、レクリエーションへの参加も含め個別に支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の支援があれば、生活の場面で家事など含め、できることが様々にあるため個別に実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人がストレスを感じたり、不安に思う場面がないよう職員が関わる、など細やかな配慮が必要になってきている。少しでも個々の力を発揮できるようご家族、地域、職員チームで支援している。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人がどんな暮らしをしたいか、家族がどう願っているかを相談できる関係性を大切にしている。本人の楽しみ、食、心身ともにそれぞれの状態も変化していく。ご本人の自尊心を傷つけることがないよう、安心して日常生活に楽しみのある暮らしの継続を個別に支援していく。	イベントの開催や食事に関する取り組みなどで地域のみなさんからも評価されている。年間通して地域交流が図られている。喜ばれる支援を継続していると評	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

					伺いただく。		
--	--	--	--	--	--------	--	--

(参考様式4)

事業所名 北広島グループホーム四恩園

目標達成計画

作成日: 2026 年 2 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入する。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	<日常的な外出支援> 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるような支援が限定されてしまっている。	それぞれの生活歴や趣味、得意分野を把握し、周辺症状に対しての分析、関りをチームで取り組んでいく。	西町、東町共同で余暇活動についてグループ分けを行い、それぞれの興味を持つ内容に取り組んでいく。	1年間